長子配付

学校だより

校訓：強き　正しき　温かき

金沢市立森本小学校
令和５年５月 26 日
６月号

紫陽花に雫あつめて朝日かな　　加賀千代女

◆もうすぐ運動会です

もうすぐ運動会。学校では、集団演技の音楽や集団行動の号令の声が聞こえてきます。練習の後は、汗をふきながら教室に戻る姿が見られます。６年生にとっては小学校生活最後の運動会。力を出し切って、思い出に残る運動会になるといいですね。

保護者の皆様には、水筒や体操服の準備、体調管理にご協力をいただきありがとうございます。今回は参観者数を制限しないで行う予定ですが、運動場がせまいためご不便をおかけすることがあるかと思います。子どもたちが活動しやすいことを最優先事項として運営して参りますので、ご協力をお願いいたします。

◆ふきのとう学級「短距離タイムアップ教室」が開催されました

５月 21 日（日）に本校運動場にて、講師の TRK スポーツ代表　和田　泰行　様をお迎えして、ふきのとう学級が開催されました。８０名近い子どもたちと保護者の方が参加してくださり、５０M のタイムトライアルや速くなるポイントや運動を教えていただきました。運動会でのかけっこが楽しみになりました。お世話いただいた研修委員の皆様、サポートいただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

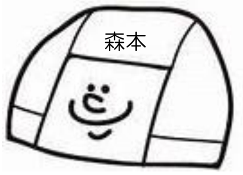
学年便りについて

これまで月末や月初めには、定期的に各学年より「学年だより」を発行しておりましたが、教員業務削減や SDGｓの観点から必要に応じて発行することになりました。月行事予定等は「学校だより」にてご確認ください。よろしくお願いいたします。

水泳学習が始まります

6月26日(月)にプール開きが予定されています。プールでの水泳学習は、子どもたちの楽しみのひとつです。昨年度まではコロナ禍のため、制限された中での学習でしたが、今年は従前のような学習ができそうです。安全管理に十分配慮しながら、楽しく学習を進めていきたいと思います。

プールバックに入れて用意してほしいもの



１． 水泳帽（各学年カラーのもの）

２． 水着 → 男女ともスクール水着(無地のもの)です。（ワンポイント可）

◆男子の水泳パンツ

【低学年】

・ひも付きのものは、ひもが濡れると結び目がほどけにくくなります。**ゴムのものの方が望ましい**です。**ひざより短い丈**でお願いします。

【高学年】

・**ひざより短い丈**でお願いします。

◆女子の水着：女子は、紺や黒の華美でないものにしてください。（セパレートタイプ可）

３． ゴム付き巻きタオル

・**巻きタオル**を使って10分以内で着替えができるようにおうちでも練習をお願いします。

・**すべての衣類（シャツ、パンツ、靴下など）に名前**をつけてください。

・水泳帽は、きっちりとかぶります。**髪の長い子**は、帽子の中に収められるように練習しておいてください。

４． その他

・ゴーグルは無くても大丈夫ですが、使う場合は、サイズの調節をして持たせてください。

・ラッシュガードを使用する場合は担任にご相談ください。

※1年生は学年便りにて詳細をお知らせいたしますので、必ずご確認ください。

交通安全に気をつけて！

４月から２ヶ月が過ぎようとしていますが、この間、地域の方から子どもたちの交通安全について心配するお電話を数件いただきました。

主な内容は以下の通りです。

・歩道橋（南森本）を使わず、道路を横断している
・近くに横断歩道があるのに、横断歩道のないところを渡る
・道路で追いかけごっこをしながら歩いている（走っている）
・車が近づいているのに道路に飛び出す
・車が近づいているのに道路いっぱいに広がって歩く

どれも一つ間違ったら大きな事故につながりかねないことです。幸いにも交通事故に至ってはいませんが、子どもたちの大切な命と体を守るためにも、必ず気をつけてほしいことです。学校では、その都度、全校放送や学級で指導していますが、ご家庭でも交通安全に気をつけることをお話しください。

地域学校協働活動事業が始まります

今年度より本校でも「地域学校協働活動事業」が始まります。「地域学校協働活動事業」とは、幅広い地域住民の参画により、地域と学校が連携・協働しながら、地域全体で子どもの学びと成長を支え、地域を活性化する活動のことです。活動内容は、地域コーディネーターを中心とした地域ボランティア（保護者も含みます）の方々に、学校の環境整備や教育活動支援をしていただくことです。「短距離タイムアップ教室」はその活動の一つとして実施いたしました。

今後も、教育活動支援としてミシン学習ボランティアや九九学習ボランティアなどを計画しております。ボランティアの募集は配信メール等でお知らせいたしますので、ご協力をお願いいたします。

R5 年度　森本小学校　地域コーディネーター
桶谷　裕輔　様　　　米澤　哲司　様

クマ出没に伴う子どもたちの安全確保について

今年もクマの出没が確認されています。数年前には森本中学校付近でもクマの出没が確認されています。子どもたちの安全を確保するために、クマの出没情報に留意するとともに、下記をご確認ください。

※石川県生活環境部自然環境課リーフレットより抜粋

クマを引き寄せていませんか？

地域でできることは地域ぐるみで取り組みましょう

林を明るくしよう

集落や通学路近くの林は暗くありませんか？クマは身を隠すヤブがあると平気で人家近くまで出没します。地域内を点検し、ヤブ刈りし明るくしましょう。
また、カキなどの実は放置せず早めにとりましょう。

ヤブ刈りを行った林

ゴミは捨てない、置かない

人家のまわりでは、むやみに生ゴミなどを捨てたり、置いたりしないでください。

ゴミにクマは誘われる

野菜くずや魚や肉などの生ゴミは、クマが好んで食べます。ゴミをクマに食べられないように、ゴミ箱とゴミの収集方法に充分気をつけてください。
（養鶏場、養魚場などは特に注意が必要です。）

ゴミの味を覚えたクマは危険！

ゴミの味を覚えたクマは、その周辺に定着します。集落周辺に住みついたクマは危険なため、捕獲されることになります。

■フン

ハイマツの実を食べたフン

カキの実を食べたフン

クマと出会わないために！

クマは本来、大変臆病でおとなしい動物です。過度に恐れることはありません。人とクマとの出会いを避けることが大切です。

音で知らせよう！

林に入るときは、たとえ人家近くでも鈴やラジオなどの音の鳴るものを身につけ人間の存在をクマに知らせ、クマとの接近や出会いを防ぎましょう。

夕暮れ時は注意！

暗くなるとクマは人と出会う機会が減るということを知っており、エサ探しに夢中になって人間の接近に気づきにくくなります。暗くなる前に山をおり、クマとの出会いを避けましょう。

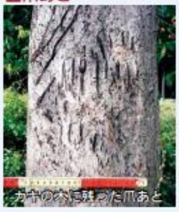
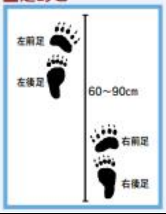
ゴミは持ち帰ろう

キャンプや登山、つりなどで出たゴミは放置せず、必ず持ち帰ってください。
山野にある墓地の供え物なども持ち帰ってください。

山菜･キノコとり、渓流つりでは…

夢中になっているとクマに近づいてしまうことがあります。茂みにはいるときは十分注意しましょう。また、水音や風向きで、クマも人もお互いに気づきにくくなります。常に周囲に気を配りましょう。

■爪あと


カキの木に残った爪あと

■足あと